



号外 #満バス風雲児 通信 四日市ver.

■「こどもまんなか社会」実現のため、ひとり親世帯支援に向けた要望活動や、里親制度の周知に取り組んでおります。



四日市の新たなシンボルとなる円形デッキ上より、望むバスターミナル



■ひとり親世帯支援に向けた要望活動
自由民主党母子寡婦福祉対策議連事務局次長として、加藤 勝信厚生労働大臣に要望

子ども家庭庁が今年4月にスタートいたしました。「こどもまんなか社会」実現のため、ひとり親家庭支援や、日本で約42,000人いるとされる、保護者のいない児童や児童虐待などの家庭環境に問題のある児童など「社会的養護」を必要とする児童に対する国民理解の活動に取り組んでおります。

また、今年2月、衆議院予算委員会集中審議にて、「少子化対策」に関する質問行い、岸田総理、永岡文部科学大臣、加藤厚生労働大臣から答弁を戴きました。私は子育て支援の事業全体の再構築が必要だと考えています。地方自治体が独自に行っている政策もあるため、国と地方自治体が一層連携を強化して欲しいと提言致しました。

■『バスタ四日市』早期実現に向けた近鉄四日市駅交通ターミナル事業の推進に取り組んでおります。

中部圏で初となるバスタプロジェクト～鉄道やバス、タクシーなど、多様な交通モードがつながる集約型の公共交通ターミナルの整備～が国の直轄事業「一般国道1号 近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業」として令和3年度に事業化されました。「駅周辺と一体となった賑わい・歩行空間の創出」という大きな目標へ向け、「バスタ四日市」プロジェクトが早期実現するよう、この地の国会議員として、微力を尽くして参ります。また、長年の地域課題である、北勢バイパス等の早期実現にも、注力しております。

■↓衆議院予算委員会にて初質疑 QRコードより視聴可能



Check!



■実証実験「はじまりのいち」にて、自動運転車「NAVYA ARMA」に試乗 館副市長より説明を受けました。

■「バスタ四日市」「国道1号北勢バイパス」「国道23号鈴鹿四日市道路」要望活動(写真左) 四日市市 森市長、四日市商工会議所 小川会頭らと共に国土交通省道路局 丹羽局長へ要望。実現に向け、国・県・市と連携して取り組みます！

■プロフィール

生年月日：昭和46(1971)年11月29日
三重郡菟野町生まれ

【経歴】

- ・名古屋大学大学院教育発達科学研究科助手
- ・三重県議会議員
- ・菟野町長

【現職】

- ・名古屋大学大学院教育発達科学研究科 附属授業研究国際センター 研究員

【主な所属】

- ・財務金融委員会
- ・環境委員会
- ・議院運営委員会
- ・政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会
- ・政治倫理審査会
- 【主な党役職】
- ・国会対策委員 ・観光立国調査会 幹事
- ・中小企業・小規模事業者政策調査会 幹事
- ・団体総局 国土・建設関係団体委員会 副委員長
- ・住宅土地・都市政策調査会 事務局次長
- ・整備新幹線等鉄道調査会「地域鉄道のあり方に関するPT」 ・物流調査会 幹事
- ・下水道・浄化槽対策特別委員会



LINE

SNS一覧



号外 ⚡ #満バス風雲児 通信 海蔵地区ver.

三重地区から海蔵地区に流入する 準用河川 源（げん）の堀川改修事業を視察！

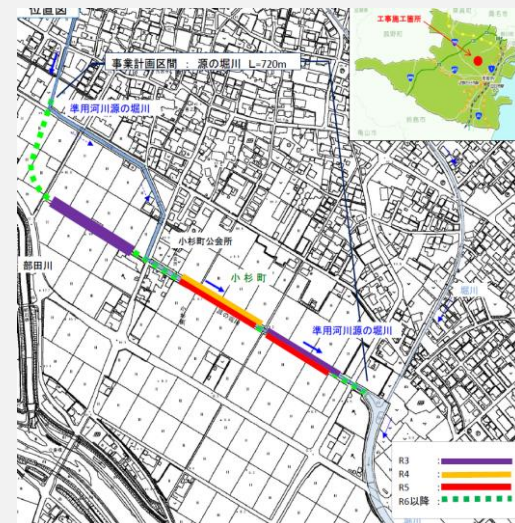
源の堀川は四日市市の準用河川で、国の補助事業として、整備が推進されています。平成12年9月の東海豪雨においては、現況河川の河道流下不足により、6戸の浸水被害が発生いたしました。

気候変動による災害の激甚化、頻発化が危惧されることから、三重地区・海蔵地区においては、源の堀川、ならびに合流して流れる堀川の流下能力の向上を図り、災害不安を解消することが喫緊の課題です。



←海蔵地区市民センターにて、概要説明を受けました！過去の歴史や経緯について、事前に共有いただきました。

改修事業の進捗状況と課題を伺うため、三重県議会議員の山崎博典議、笹岡秀太郎市議を始め、現地の状況を一番ご理解されている、前海蔵地区連合自治会長の水谷重信様にもお越しいただき、現地にて、四日市市都市整備部の職員の皆様から説明を受けました。酷暑の中、視察にお付き合いいただいた皆様へ心より御礼申し上げます。



■視察概要

海蔵地区の堀川と源の堀川が合流する地点にて工事の進捗状況を確認。

水谷 前連合自治会長から合流地点周辺の浸水被害の状況の説明を受けました。資料だけでは分からない、細かな点についても伺うことができました。

■事業概要

- ・総事業費：8億3,900万円（残6億1,800万円）
- ・整備区間：長さ=720m（残護岸370m、橋梁3橋）
- ・対象用地：62筆（残7筆）

■視察を終えて

ご同行いただいた皆様にお世話になり、地域の課題を深く認識することができました。改めて感謝申し上げます。

先の国会では国土強靱化基本法を改正し、災害に強い国土づくりのため、新しい国土強靱化計画の策定を進めることとなりました。県・四日市と連携を密にするとともに、防災・減災、国土強靱化のための対策を一日でも早く実現できるよう、国政の場で力を尽くして参ります。